

ハリマ化成（株）加古川製造所

環境保全対策実施報告書

1. 環境保全対策実施状況（平成25年度）

(1) 大気汚染防止対策

推進の内容	実施の成果
①ボイラー排ガスの定期測定、及び日常点検、定期点検の実施	①ボイラーの適正運転を実施し、窒素酸化物排出量の協定値を順守できました。
②省エネ改善活動の推進 ア. エネルギー監視システムの活用による省エネ推進 イ. 蒸気、エア、熱の漏れ箇所調査、修理	②燃料及び電力の効率的な使用ができました。トラップの更新、不要蒸気トラップ撤去、復水回収率のアップにより使用蒸気量を削減しました。
③粗トール油（松脂）の蒸留副産品を利用するバイオマス発電事業による炭酸ガス削減	③バイオマス燃料使用による炭酸ガス排出量の削減効果は年間47,000tとなりました。


(2) 水質汚濁防止対策

推進の内容	実施の成果
①排水監視装置の増設及び保守点検 ア. 排水自動採水装置設置、排水水質の監視強化 イ. 窒素・リン・COD自動測定装置の外部業者点検 ウ. 監視装置の日常点検強化	①排水水質の管理体制を強化し、水質の維持管理が図れました。

(3) 騒音、振動防止対策

推進の内容	実施の成果
①騒音の定期測定実施	①騒音の協定値を順守できました。
②ポンプ、圧縮機等の定期点検、オイル交換、部品交換等を実施	②装置の維持、管理、騒音振動の抑制ができました。

(4) 悪臭防止対策

推進の内容	実施の成果
<p>★ ①研究棟 2 棟に活性炭式脱臭装置を設置し、VOC 発生防止</p> 	<p>①事業所内のVOCを適正に管理しました。</p>
<p>②従業員による午前、夕方、及び夜間の臭気パトロールを実施</p>	<p>②悪臭物質測定値は規制値以下の良好な値を維持できました。</p>

(5) 産業廃棄物対策

推進の内容	実施の成果
<p>①廃棄物の分別及びリサイクル推進 ア. 廃棄物の計画的な処分、発生量の削減 イ. 再生利用、リサイクルへの転換 ウ. 事務消耗品のグリーン購入推進</p>	<p>①廃棄物の分別リサイクル ア. 廃棄物在庫量を社内基準内で管理できました。 イ. 発生量に対する埋立量が0%となり、ゼロエミッションを継続しました。 ウ. 事務消耗品のグリーン購入比率は96.9%となりました。</p>
<p>②廃棄物焼却炉の適切な運転</p>	<p>②廃棄物焼却炉が適切に運転できました。</p>

(6) 緑化対策

推進の内容	実施の成果
<p>①工場内の植樹、植木の剪定、除草、花壇の整備</p> 	<p>①工場内の緑地の整備ができました。</p>

(7) 地域連絡会

推進の内容	実施の成果
①地域との交流 ア. 水足町内会との定期会合の実施 イ. 水足町内会のクリーン作戦へ参加し、工場周辺の清掃を実施 ウ. 水足町内会の夏祭りに模擬店を出店	①地域との良好な関係を維持しました。
②「トライやるウィーク」で陵南中学校、「インターンシップ」で東播工業高校、播磨南高校、姫路工業高校、加古川北高校、神大附属中学校より中高生受入れ	②6校から20名の中高生を受入れ、教育活動に協力できました。
③加古川西公民館等の各種団体の視察及び加古川観光協会、東播磨県民局、加古川商工会議所等の役所、協会主催の産業観光、企業体験ツアー受入れ	③13件、約300名の方々に視察頂き、工場の業務内容について理解を深めて頂きました。

(8) その他

推進の内容	実施の成果
①清掃作業 6月及び年末に従業員による工場周辺の清掃実施	①工場周辺の美化ができました。
②従業員の教育訓練、啓蒙活動 ア. 総合防災訓練の実施 イ. 緊急地震速報対応訓練の実施 ウ. 排水異常、漏洩事故、光化学スモッグ等の緊急対応訓練の実施 エ. 自社の環境負荷の現状についての勉強会を実施	②緊急時の対応が確認できました。 従業員の環境意識向上が図れました。
③省エネ機器への更新による消費電力削減	③冷却水循環ポンプ小型化、照明LED化、エアコン室外機のコンデンサ追設等により消費電力が削減できました。 削減電気量：70,800kwh

2. 協定値と実績値の比較

(1) 大気関係

(実績値：最大値または年間総排出量)

項 目		協 定 値	実 績 値
窒素酸化物排出量	(Nm ³ /H)	5.9	2.9
	(t/年)	57.6	40.1

(2) 水質関係

①汚濁負荷量

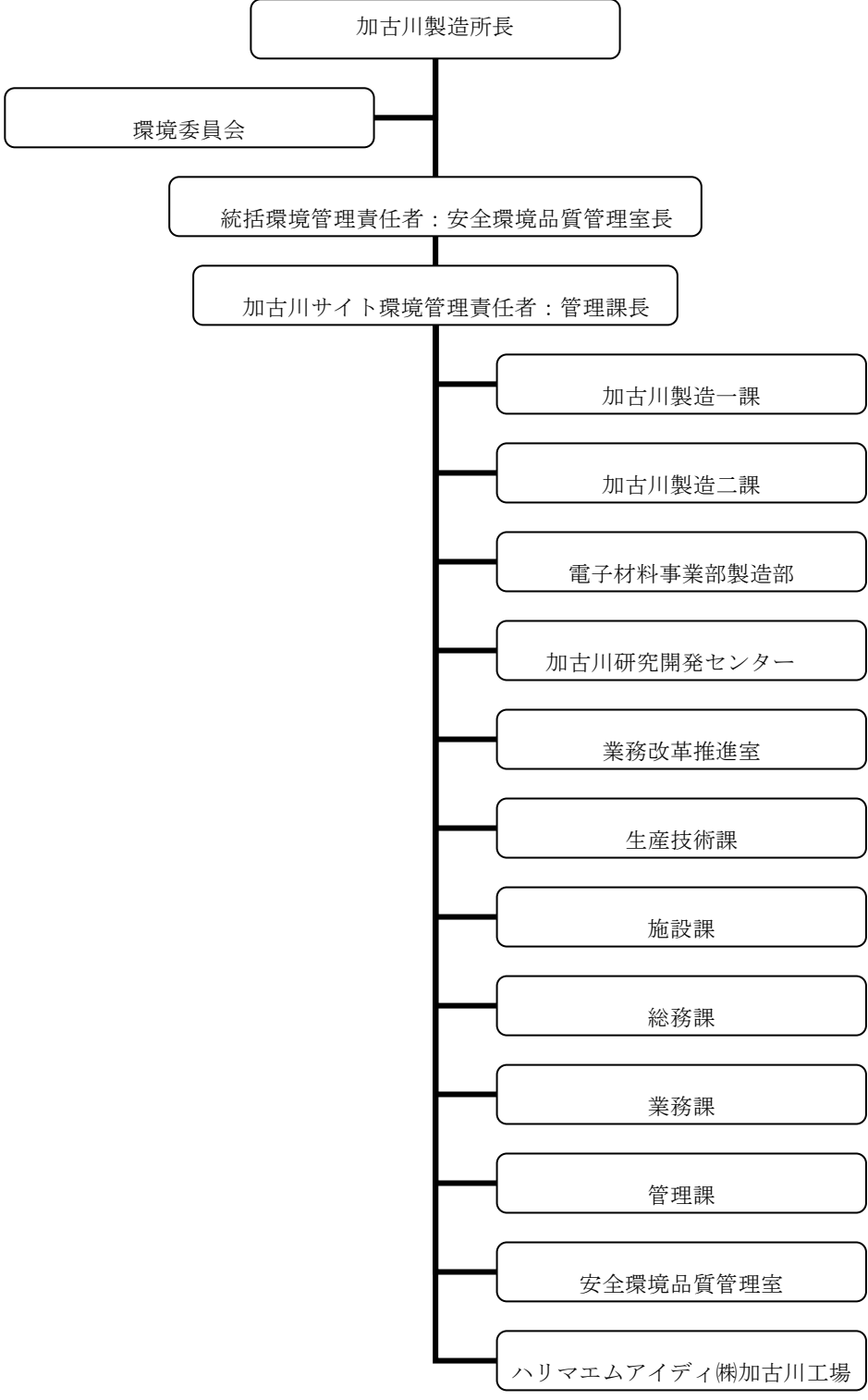
項 目		協 定 値	実 績 値
COD (kg/日)	通常	169	4.6
	最大	239	5.8
BOD (kg/日)	通常	223	3.1
	最大	314	4.7
S S (kg/日)	通常	128	3
	最大	181	6
ノルマルヘキサン抽出物質 (kg/日)	通常	40	0.7
	最大	56	1.0

② 許容限度

項	目	協定値	実績値
P H	最小～最大	5.8～8.6	6.6～8.3
C O D (mg/ℓ)	日間平均	38	3.2
	最大	52	5.6
B O D (mg/ℓ)	日間平均	50	2.3
	最大	58	5.1
S S (mg/ℓ)	日間平均	29	2
	最大	40	12
ノルマルヘキサン抽出物質 (mg/ℓ)	日間平均	9	<0.5
	最大	15	<0.5
フェノール類含有量 (mg/ℓ)	最大	0.5	0.03

3. 環境保全活動

(1) 平成25年度基本方針

項 目	内 容
基本方針	<p>当社は、「自然の恵みをくらしに活かす」を企業理念とし、一人ひとりが環境方針に基づき環境保全活動を積極的かつ継続的に推進します。</p>
組織体制	 <pre> graph TD A[加古川製造所長] --- B[環境委員会] A --- C[統括環境管理責任者：安全環境品質管理室長] C --- D[加古川サイト環境管理責任者：管理課長] D --- E[加古川製造一課] D --- F[加古川製造二課] D --- G[電子材料事業部製造部] D --- H[加古川研究開発センター] D --- I[業務改革推進室] D --- J[生産技術課] D --- K[施設課] D --- L[総務課] D --- M[業務課] D --- N[管理課] D --- O[安全環境品質管理室] D --- P[ハリマエムアイディ(株)加古川工場] </pre>

(2) 平成26年度環境保全活動計画

環境保全活動	目標	目標達成のための計画、方策
自動車公害対策	・アイドリングストップの徹底	①運送業者にアイドリングストップPR継続
化学物質対策	・環境関連規制の順守 ・化学物質排出量削減 前年比1%削減 ・化学物質漏洩防止	①化学物質管理システムによる原料・製品管理 GHS対応SDS、製品ラベル作成等 ②PRTTR物質の排出量把握、削減 ③PCB含有機器の適正管理、処分可能品の処分
★ エネルギー対策	・電気、蒸気の使用量原単位前年度比1%削減 ・燃料使用量原単位前年度比1%削減 ・CO ₂ 排出量削減	★①ボイラー廃熱利用（廃熱ボイラーの設置）等、熱回収の推進 ②電力削減に向けた取り組み：高効率トランスへの更新、旧型エアコン更新、構内水銀灯のLED照明化による消費電力削減 ③蒸気削減に向けた取り組み：トラップ管理の強化とロス低減
廃棄物対策	・廃棄物発生量原単位前年度比1%削減 ・ゼロエミッション継続	①廃棄物の分別、再利用、リサイクルの推進、 ②不良品廃棄物の削減
不法投棄防止対策	・優良認定廃棄物処理業者への処理委託	①優良認定、ISO14000、エコアクション21等の認証取得業者と処理委託契約 ②最終処分地の現地監査 ③電子マニフェストによる管理強化
緑化対策	緑地、樹木の維持	①緑地の整備、樹木の剪定・害虫駆除、除草、散水
グリーン購入	グリーン購入比率アップ	①事務用品等でのグリーン購入推進
環境マネジメントシステム	ISO14001マネジメントシステムに沿った継続的改善活動推進	①外部審査、内部監査によるシステムの維持 ②内部監査のレベルアップ ③経営者による見直し会議及び月次の環境委員会で改善状況確認
環境教育	環境保全に関する従業員教育の継続	①環境に関する勉強会の実施 ②総合防災訓練の実施 ③「eラーニング」での環境教育実施 ④環境関係の公的資格取得推進
地域社会への参画	地域社会との相互理解強化と環境保全活動への積極的な参加	①地域住民団体との定期交流 ②「トライやるウィーク」、「インターンシップ」の中高生受入。各種団体の見学ツアー受入 ③事業場周辺の美化活動
環境コミュニケーション	環境情報の開示	①環境社会報告書による情報公開 ②弊社ホームページにおける環境への取組公開

敷地境界騒音測定点

